



# 芳工連だより

‘22/01  
第 211 号

□ 発行 芳賀町工業団地連絡協議会

□ 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台 98

□ TEL 028(677)5033

□ <http://www.hokoren.com>

□ E-Mail : [information@hokoren.com](mailto:information@hokoren.com)

□ 編集責任者 渡辺 信夫



## 新年明けましておめでとうございます。

コロナ禍で大変な年が続いていますが、早い収束を願いますとともに、  
本年も芳工連の活動にご理解ご協力をお願い申し上げます。

芳賀町工業団地連絡協議会 役職員一同



### 新年のご挨拶

芳賀町工業団地連絡協議会 会長 浦野 誠

新年、明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、希望に満ちた新春をお健やかに  
お迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃から  
芳賀町工業団地連絡協議会の運営に対しまして、格別な  
ご協力ご支援を賜り深く感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が世界的に大きな脅威を  
もたらし、各企業の事業、働き方、個人の生活様式などの  
変化を余儀なくされ、厳しく苦しい一年となりました。ワクチン  
接種の普及、私たちの努力により感染者数も減少し、徐々に  
行動規制なども緩和され、普通に生活ができそうな  
明るい兆しも見えてきております。

しかしながら、オミクロン株など新たなウイルスも発生し、改めて  
私たち自身が気を緩めることなく、感染の拡大防止を意識した  
行動が求められています。暫くはその繰り返し、ウイルスとの  
共存をする中では「個人の意識・行動」、「企業間の連携」など、  
「人と信頼」の絆を深めることが重要と考えます。

昨年の4つの部会の活動は対面にて協議する場の設定も難しく、  
Webを利用するなど限られた活動に留まりましたが、新入社員  
などの研修会（総務企画部会）、クリーン作戦や花植え（環境  
整備部会）、普通救命講習会や安全活動事例発表会（安全衛生  
部会）、交通安全講習会や街頭広報活動（交通防犯部会）など  
により、工業団地内の企業全ての関係者が「働き易く」、  
近隣住人の方々を含めて「安心・安全に生活し易い」環境  
づくりに関与できたと考えます。

芳賀町近辺の環境整備におきましては、国道408号宇都宮  
高根沢バイパスの整備促進、宇都宮テクノ街道の完全4車線  
化（板戸大橋）、石末真岡線の廻り谷地区の道路新設促進  
など芳賀町の工業団地に関係する方々には非常に実りある  
施策に向けて県と協議を進めています。

LRTにつきましても線路設置工事・車両・車両基地等の付帯  
環境の整備状況を目の当たりにし、いよいよ具現化される  
ことにワクワク感と共に実感が湧いてきております。

また、今年の協議会の重点活動として大規模地震を想定した  
BCPの策定の検討を始め、芳賀町



工業団地内の企業間の連携強化「助け合い」の基盤づくりに取り組みます。

一層の町と企業、更には県との横のつながり、連携を太くし、情報の共有・共働・共助・共創・共楽（たのしく・らくに）と『共』を合言葉に活動いたします。引き続き、地域行政・会員企業の皆様のご協力ご支援をよろしくお願いいたします。

この一年が皆様方にとりまして、穏やかで平安なものとなりますことを心よりお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

## ■ 役員会：賀詞交歓会の開催などを決定

第3回役員会を12月22日、10名の出席を得て開催しました。

浦野会長は挨拶で「日頃各企業の困りごとを束ねて対応する組織として、実現のための基盤はコミュニケーションだと思います。共有・共働・共助・共創・共楽の「共」を意識する協議会として活動してまいりますのでご協力をお願いします」などと挨拶しました。

上程した4議案は次のように決定しました。

- 1「賀詞交歓会の開催について」は、1月28日（金）午後4時から管理センター大会議室で開催することを決定しました。感染対策を講じて1時間程度歓談いただく予定ですが、オミクロン株による感染拡大状況によっては中止することもあります。
- 2「県知事との意見交換会について」は、団管連主催で2月2日（水）に開催することから、1月14日（金）までに会員企業様から質問・要望を提出いただくことが承認されました。
- 3「立地企業景気動向調査の実施について」は、県への質問・要望と同じく1月14日（金）までに調査票を提出いただくことが承認されました。
- 4「芳賀町工業団地連絡協議会地域連携BCPの策定について」承認をいただき、会員企業へのアンケート調査（〆切1/21（金））により参加意向を確認するとともに、助け合いの精神の下、策定に向けた会議を開催する予定ですので、ご理解ご協力をお願いします。

その他として「各部会のこれまでの事業実績と今後の計画」について事務局から報告するとともに、次回役員会を3月18日（金）～25日（金）のいずれかの日で、総会を5月20日（金）に開催する予定で了解されました。

## ■ 知事との意見交換会

福田富一栃木県知事との意見交換会を12月22日に開催しました。知事と芳工連との意見交換会は平成29年以来4年ぶりの開催です。

### ■ 企業視察

意見交換会に先立ち、ジェーピーエス製薬(株)様を知事、辻産業労働観光部長はじめ県担当者と浦野会長、種子副会長が視察しました。

小林社長、菊地常務、田村工場長、宇梶取締役、富永取締役相談役のお出迎えを受けた後、富永様から会社概要等について説明を受けました。「ものづくり県栃木の一翼を担い、医薬品生産額、医療機器生産額



はともに全国第2位となっており、1位を目指して県とともに頑張っていきたい」と栃木県薬事工業会長も務める富永様が知事に熱いメッセージを送っていました。

ジェーピーエス製薬様は医療用漢方製剤、OTC漢方製剤を中心とした医薬品の製造を行っています。天然物の生薬を原料に漢方エキスを製造し、エキスをを用いて錠剤、顆粒剤、液剤などに製剤化して、充填・包装を行い、最終製品まで製造しています。この一連の製造工程を知事、部長、金子企業立地班長、浦野会長、種子副会長に視察いただきました。



## ■ 意見交換会

企業視察に続いて、意見交換会を管理センター大会議室で11名の役員の出席を得て行いました。

浦野会長は開会にあたり「芳工連の役割は、工業団地内の企業、従業員、町民など全ての関係者が働き易く、近隣住人の方々を含めて安心・安全に生活しやすい環境づくりに関与し、さらには企業の事業、芳賀町の発展に繋げる一助になることだと考えています。県による町周辺の道路環境整備が進むとともに、LRTにつきましても線路設置工事・車両・車両基地等の整備を目のあたりに、いよいよ具現化することによりワクワクと実感が湧いてきております。私共の事業も含めて、県と一緒に発展できたらと思っていますので、今後ともよろしく願いいたします」などと挨拶しました。



福田知事は「企業視察の際、話がありました医薬品生産額1位獲得に向けて取り組んでまいりたい。また、本県は総生産に占める製造業の割合は全国第2位のものづくり県です。芳工連の企業をはじめ本県産業を支えている方々のご尽力の賜物と感謝とお礼を申し上げます。新型コロナウイルスは現在落ち着いているものの、いつ第6波が襲ってくるのか分からないので、感染防止対策を家庭、事業所でも引き続き協力をお願いします」などと挨拶されました。



この後、知事から新とちぎ産業成長戦略、国連の持続可能な開発目標（SDGs）浸透を図るため実施している県の登録制度など39項目にわたる県施策の説明がありました。

意見交換では、浦野会長の「県の施策について知らないことがあるので、どう会員企業に浸透させるか。栃木県工業団地管理連絡協議会の構成8団体を上手く使って連携してほしい」との要望に、知事は「協議会を通じて県の施策をお伝えしたい」と述べられ、辻部長は「タイムリーな情報伝達を工夫したい」と話されました。

## ■ 総務企画部会を開催

12月2日に開催した総務企画部会に13名の皆様に参加をいただきました。

開会にあたり、西尾義行部会長は「藤井弘文前部会長の後任として6月から就任しましたが、思

うように事業展開できない状況でした。新型コロナウイルス緊急事態宣言は解除されていますが、オミクロン株による感染拡大が心配されている状況です。本日は、今後の事業日程等について協議をお願いします」と挨拶し議題に入りました。

賀詞交歓会については、12月22日開催の役員会で決定していただくため、3案をまとめました(①従来どおり開催、②管理センター大会議室で1時間程度の挨拶歓談(茶のみ)、③中止)。また、第43回ボウリング大会は中止に、次回の部会は3月11日(金)開催で決定しました。

来年度の新入社員研修会は、3密を回避して実施(4月上旬)し、リモートでの参加も検討することになりました。



## ■ 普通救命講習会の開催

安全衛生部会が主催する第3回普通救命講習会を12月8日、15名の皆様に参加いただき管理センターで開催しました。

受講生は約30分の実技講習を、1組5人ずつのグループに分かれて順次受講していただきました。

実技では訓練用マネキンを使用し、参加者一人ひとりが心肺蘇生法とAED使用法について実践しながらに訓練しました。安全確認、反応確認、119番通報と協力依頼、呼吸確認、胸骨圧迫の手順(新型コロナウイルスの関係で人工呼吸は省略)で、心肺蘇生を行ない、AEDが届けば直ぐにAEDを使用し、除細動(電気ショック)を音声メッセージの指示に従って操作します。今回も忙しい中、真岡消防署芳賀分署の皆様にご指導いただき感謝申し上げます。なお、受講されていない方は、次年度の講習会に参加されますようお勧めいたします。



## ■ お知らせ

◆ 中村技研株式会社宇都宮工場様(芳賀台128-4)は、1月から操業を開始します。

### < 芳工連日誌 >

#### 【12月の実績】

8日 第3回普通救命講習会  
22日 知事との意見交換会  
22日 第3回役員会  
22日 資源ごみ回収日  
23日 団管連幹事会  
28日 仕事納め  
29日~1月4日 年末年始休暇

#### 【1月の予定】

5日 仕事始め  
12日 芳賀町賀詞交歓会  
25日 第4回普通救命講習会  
26日 資源ごみ回収  
28日 芳工連賀詞交歓会